

「佐渡金銀山」保存・活用行動計画
平成28年度事業 点検・評価調書

4-I-9

4-I
-9

章	第4章 世界遺産登録に向けた来訪者の受入体制整備		取組項目	二次交通の充実・改善
	節	I.アクセスルートの整備・来訪者の誘導等		
事業(施策)名	9 二次交通の状況調査		事業主体	佐渡市交通政策課
			関連団体	佐渡地区ハイヤー協会、新潟交通佐渡(株)
事業実施期間	H28～H34			
事業概要	【事業目的】 ○ 二次交通の状況調査を実施し、調査結果を二次交通の充実に反映させる。			
	【事業内容】 ○ 毎年、バス、タクシー、ハイヤー、レンタカーの台数等の調査を実施し、課題の抽出と解決策の検討を行い二次交通の充実に図る。			
事業実績	【事業成果】 ● バス、タクシー、ハイヤー、レンタカーの台数等について調査を実施した。			
	● 高齢者等が利用しやすい低床化バス購入補助を行った。			
今後の取組・課題	【課題】 ■ バス・タクシーの利用者減少に伴い台数が減少しているが、二次交通の利便性向上、利用促進を図る必要がある。			
	【今後の取組】 ■ 路線バスフリー乗車券を全券種車内販売を可能とし、利用者の利便性を向上する。 ■ タクシー事業者等への利用状況について聞き取りを行い、利用促進策について検討する。			
事業評価	【事業の達成度】 [a (b) ・ c]			
	◇ 台数等調査実施、低床化バス導入補助、世界遺産PRラッピングバス実施し、路線バスの充実に図ることができた。			
	【事業実施の効果】 [a (b) ・ c]			
	【総合評価】 [A (B) ・ C]			

- a: 進んでいる。高い。
b: 概ね順調。概ね適切。
c: 遅れている。低い。

- A: 計画を上回る進捗で、十分な成果が得られている。
B: 概ね計画どおり進んでおり、一定の成果が得られている。
C: 計画から遅れが見られ、十分な成果が得られていない。